



▲天気の良い日は布団を干して窓ふき！



二川のキャラクターふたちゃんのシャツを着て掃き掃除もはかどります！▶

# 湯原担当の岩本隊員 二川「こつこく村」を きれいに清掃中！



問 交流定住センター：0867-44-1031  
交流定住推進課：0867-42-1179

## 火曜と木曜は、 掃除の日

湯原担当の岩本隊員は、廃校となった旧二川中学校、現在の「こつこく村」をみずからの活動拠点として、その活用の可能性を広げるため、週2回火曜日と木曜日、埃まみれになりながら元気に清掃活動をおこなっています。デイサービス、配食サービスなどで積極的に利用されているものの、長らく使われていなかった空き教室がまだまだあるらしく、まずは2階にある空き教室の清掃からはじめた岩本隊員。クモの巣をとって、廊下

を掃き、窓ガラスや窓枠なども拭いて、少しずつ本来の美しさを取り戻しつつあります。

「二川では子どもが考えた案に、大人たちが本気になって取り組もうとする素晴らしい風土があります」と岩本隊員。その風

土を活かして、未来をつくっていく子どもたちと一緒に、「こつこく村」を活用していきたいと抱負を話してくれました。

## 地域の方々の 交流こそ、活力

ただ、孤独な清掃活動。「やっぱり人が来てくれたらうれしいです」とも。岩本隊員はいつも社地区で水を汲んでから清掃に向かい、その水でお茶を沸かして、地域の方々や来客をもてなしています。そして楽しい会話に花を咲かせながら、活力をもたらしているとのことでした。

た。今後、いろんなイベントをおこなっていく予定の「こつこく村」ですが、まずは二川名物のかしわ餅を使った「お月見」を企画しているようです。火曜日または木曜日、湯原の二川地区にお立ち寄りの際は、ぜひとも「こつこく村」にも足を運んでいただき、気軽に「がんばれよ」「きれいになっっているな」と岩本隊員に声をかけてあげてください。それが何よりも岩本隊員の励みになります。



文・甲田智之

## CHECK

### 移住相談会で真庭の魅力をPR

地域おこし協力隊は、久世にある真庭市交流定住センターや交流定住推進課の人たちとともに、真庭市への移住を希望される方々の窓口にもなっています。各地の移住相談イベントなどに参加するなどして、真庭の魅力をPRしています。協力隊は全員が移住者。その経験を活かして、移住希望者の気持ちに寄り添いながら、地域の方々の想い、仕事や住まい、暮らし、市の制度などをわかりやすく伝える努力をしています。

